

平成 25 年度 施策・基本事業評価表(平成 24 年度振り返り)

作成日 平成 25 年 8 月 23 日

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち
施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
主管課名	こども課	主管課長名	高木 繁徳
関係課名	社会福祉課 健康センター 都市計画課		

施策が目指すことが	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じた充実した保育施設と柔軟な保育サービスが利用できます。 ・子育て情報や子育て支援のネットワークが充実し、安心して子育てができます。 ・子どもが安心して活動できる施設や参加できる活動メニューが整備されています。
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報やサービスを活用します。 ・子育てサロンや支援ネットワークに協力し、地域みんなで子育てを支えます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズを把握し、充実した保育環境を整備します。 ・子育て情報や子育て支援ネットワークを充実させます。 ・子どもが活動できる施設や活動メニューを整備します。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・住民全体で子育てを応援する活動が充実します。

施策にかかると等	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	19 (19)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	10 (10)				
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)				
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)				
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)				
うち基本事業(その他)を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)				
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	1,147,279	0	0	0	
うち基本事業①を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	979,374				
うち基本事業②を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	105,638				
うち基本事業③を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	8,916				
うち基本事業④を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	53,286				
うち基本事業(その他)を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	65				
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	167				
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	163,760				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費4,399円)	千円	—	—	720,380				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	1,867,659	0	0	0	
市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	25,889				
G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	25,889				
同上	円	—	—	16,256				
H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	16,256				
同上	円	—	—	42,145				
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	42,145				
参考	魚津市の人口	人	—	—	44,315			

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進	
施策の成果達成にあたって優先的に取り組むべき主な取組み	基本事業名①		事業内容(活動内容)	
	保育園・幼稚園等の充実		就学前の児童が質の高い幼児教育や多様な保育サービスを受けられるよう環境整備を進めます。	
	①に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)	
	就学前学習支援事業(交流保育)		少人数化した保育園同士の交流保育を促進し、児童の健全な社会性を育てます。	
	保育園・幼稚園の施設整備事業		園舎の耐震化や使いやすい施設とするために施設設備の充実に努めます。	
	保育園・幼稚園の育児サロン事業		未就園児とその保護者を対象としたサロンで遊びの指導や子育て相談に応じます。	
	障害児保育事業		児童発達支援センター(つし学園)の管理・運営を通じ、知的障害や発達障害のある幼児の発達支	
	基本事業①の目的【意図】		就学前児童が質の高い幼児教育・保育を受けています。	
	成果指標名	単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)
				22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度(中間目標値) 32年度(最終目標値)
	就学前児童が施設に通園する割合	%	71.9	72.5 73.0 73.5 74.0 74.5 75.0 78.0
				72.2 72.4 73.3
	保育園・幼稚園の育児サロン延利用者数	人	1,032	1,050 1,050 1,050 1,050 1,050 1,050 1,100
				971 985 780
	基本事業名②		事業内容(活動内容)	
	弾力的な保育サービスの充実		多様な保育ニーズに柔軟に対応し、働きながら安心して子育てができるよう様々な保育サービスを整えます。	
	②に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)	
	一時預かり、幼稚園の預かり保育		在宅で育児をする方が利用できる保育園での一時預かりや、幼稚園の延長保育を実施します。	
	病児・病後児保育支援事業		病気の児童も安心して預けることができる体制を整えます。	
	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)		放課後に留守家庭となる小学生を対象に児童センターなどで育成、指導を行います。	
	基本事業②の目的【意図】		保護者が働きながら安心して子育てすることができます。	
	成果指標名	単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)
				22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度(中間目標値) 32年度(最終目標値)
	延長保育の延利用者数	人	2,067	2,070 2,080 2,090 2,100 2,100 2,100 2,200
				1,655 1,875 2,471
	病児病後児保育施設の延利用者数	人	630	635 640 645 650 650 650 660
				715 665 688
	基本事業名③		事業内容(活動内容)	
	子育て支援ネットワークの構築		子育て施設や支援団体、関係機関のネットワーク化を図り、どこで相談しても情報を得ることができ必要な支援を得ることができる体制を整えます。	
	③に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)	
	子育て支援ガイドブックの配布		魚津市における子育て支援に関する各施設や機関の情報を総合的に提供します。	
	子育て情報の提供		市のホームページに子育て支援サイトを設けて子育てに関する各施設や機関の情報を提供します。	
	子育て支援センター事業		未就園児と保護者のための施設で子育て相談や幼児教室、講座などを開催します。	
	ファミリーサポートセンター事業		子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人を結びつけ、地域の子育てを応援します。	
	基本事業③の目的【意図】		きめ細かな子育て情報と子育て支援を受けることができます。	
	成果指標名	単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)
				22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度(中間目標値) 32年度(最終目標値)
	子育て支援センターの延べ利用者数	人	8,398	8,400 8,420 8,440 8,460 8,480 8,500 8,700
				8,359 8,717 9,006
	子育てポータルサイトへのアクセス件数	件	4,380	6,000 6,500 7,000 7,500 7,750 8,000 10,000
				4,220 5,580 5,600
	基本事業名④		事業内容(活動内容)	
	子どもの活動の場の充実		子どもや子育て支援を行うグループに適切な活動の場を提供し、安全安心な子どもの活動の場の整備充実を図ります。	
	④に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)	
	児童センター運営事業		子どもたちに遊びを通して成長する場を提供します。保護者も一緒に利用できます。	
都市公園整備事業		地域にある公園を整備することにより子ども同士や家族とのふれあいの場を提供します。		
放課後こども教室事業		放課後や週末に地域の協力を得て、遊びの場の確保や地域住民との交流活動に取り組みます。		
基本事業④の目的【意図】		子どもたちの成長に応じて活動し健やかに育つ場が確保されています。		
成果指標名	単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)	
			22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度(中間目標値) 32年度(最終目標値)	
小学生の児童センター利用回数(延回数/市内小学生数)	回	29.1	29.5 30.0 30.5 31.5 32.0 32.0 34.0	
			26.7 27.1 30.3	

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
24年度の 評価結果 (基本事業 の成果を考 慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
	ア. 成果水準の推移(成果水準がここ数年どのように推移しているかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童が施設に通園する割合、子育て支援センターの利用については、ここ数年間は概ね目標値どおりに推移しています。 ・また、保育園・幼稚園の育児サロン、延長保育、小学生の児童センター利用回数等については目標値を若干下回っているものの利用回数等については増加しています。 ・病児病後児保育利用、(キッズベアー)は平成19年度から実施しており、目標値を上回って利用されています。 ・子育てポータルサイトへのアクセス数は目標値には届いていないものの、徐々に増加しています。 		
	イ. 近隣他市との比較(成果水準が近隣他市と比較してどうであるかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童センターは5館で近隣他市(黒部市2館・滑川市1館)に比べ多く、各館で「親子教室」を実施したり、「子育て支援ミニ文庫」を設置するなど、その内容についても充実しています。 ・放課後児童クラブは、ニーズに応じて延長利用も実施しています。 		
	ウ. 住民期待水準との比較(成果水準が住民が期待していると思われる水準と比較してどうであるかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・育児サロン、延長保育、放課後児童クラブは利用者に好評であり、住民が期待している水準を保っています。 		
2. 施策の成果実績に結びついているこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括 (ここ数年の間、施策及び基本事業の成果向上に貢献してきた主な事務事業の取組み内容を中心に記述)			
<ol style="list-style-type: none"> ①放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ) 市内ほぼ全域で実施し、平成22年度から延長利用も対応し、子育て環境改善を進めています。 ②児童センター運営事業 各館で未就学児童と保護者を対象とした「親子教室」等を実施し、利用者のニーズに添った運営をしています。 ③病児病後児保育支援事業(キッズベアー) 病児等を安心して預けることの施設として保護者に好評です。 ④保育園・幼稚園の育児サロン事業 未就学園児と保護者が地域で安心して子育てができるサロンとして各園で実施しています。 ⑤子育て支援センター事業(健康センター) 未就園の乳幼児と保護者向けに子育て相談や幼児教室の開催など在宅での子育てをサポートしています。 ⑥都市公園整備事業(都市計画課) 平成23年度に市内16箇所の都市公園で32基の遊具の更新等を実施し、子どもの活動環境の改善・整備を行っています。 ⑦つくし学園事業(社会福祉課) 児童福祉法の改正に伴い知的障害児通園施設「つくし学園」の機能を拡充して、児童発達支援センターと位置付けたことから、指定管理の更新に併せて応募要綱を見直したうえで、H25年度から29年度の指定管理者の選定を行いました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業、児童センター運営事業、病児病後児保育支援事業については、利用者の意見や要望を採り入れながら、さらに内容の充実に努めます。 保育園・幼稚園の「育児サロン事業」について、「子育て支援センター」と連携し在宅での子育てをする方が利用しやすい内容とするほか、私立保育園12箇所ですとやまっ子子育てミニサロン事業を実施します。 ・保育園、幼稚園について、保育必要量、規模適正化計画の検討を引続き進めます。 ・つくし学園に関しては、主管課の社会福祉課が指定管理者と協力して児童発達支援センターとしての機能向上に努めます。また、施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方に関する検討を進めます。 			

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	重点
	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業等の既実施事業については、基本的に現状の実施水準を維持する方向で実施していきます。 ・保育園、幼稚園の適正配置計画について、中長期的な視野に立つとともに関係機関、私立保育園等とも連携して市全体の規模適正化計画を検討していきます。 ・未就園児と保護者のために子育て支援センター機能の充実に努めるとともに魚津市子育て応援サイトなど子育て情報の発信と充実に努めます。 	

行政経営 戦略会議 評価 (施策の課題 及び方針)	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆全ての未就学児が質の高い保育、教育を受けることができるように市内保育園、幼稚園の整備、充実を進めます。 ◆子育て支援センター機能の充実を図るとともに、子育てネットワークの拡大と連携強化に努めます。 	